

アルワンスクール第1クール（科目1～8）時間割及び講師一覧

赤文字部分に関しては通信講座で講義を行う。

また添削講師は生徒の提出した課題の評価と採点を行う。

第1クール、科目第1章に関しては教材としてDVDの使用が可能である。

第1章・職務の理解						
項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	多様なサービスの理解	(1)	介護保険による居宅サービス	2～	3	奥田（住友）
		(2)	介護保険による施設サービス	4～		
		(3)	介護保険外サービス	6～		
第2節	介護職の仕事の内容や働く現場の理解	(1)	介護サービスを提供する現場の実際	8～ (DVDあり)	3	奥田（住友）
		(2)	介護サービスの提供に至るまでの流れ	32～		
		(3)	介護過程とチームアプローチ	36～		

第2章・介護における尊厳の保持・自立支援						
項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	人権と尊厳を支える介護	(1)	人権と尊厳の保持	42～	6	前佛
		(2)	ICF	50～53		
		(3)	QOL	54～		
		(4)	ノーマライゼーション	56～57		
		(5)	虐待防止・身体拘束禁止	58～		
第2節	自立に向けた介護	(1)	自立支援	66～	3	奥田（住友）
		(2)	介護予防	74～		

第3章・介護の基本						
項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	介護職の役割、専門性と多職種の連携	(1)	介護環境の特徴	80～	1	前佛
		(2)	介護の専門性	84～		
		(3)	介護にかかわる職種	92～		
第2節	介護職の職業倫理	専門職の倫理意義・介護福祉の倫理		98～	1	住友
第3節	介護における安全の確保とリスクマネジメント	(1)	(1) 介護における安全の確保	102～	3	奥田（住友）
		(2)	(2) 事故予防安全対策	103～		
		(3)	(3) 感染対策	110～		
第4節	介護職の安全	介護職の心身の健康管理・感染予防		114～	1	前佛

第4章・介護福祉サービスの理解と医療との連携						
項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	介護保険制度	(1)	介護保険制度の背景及び目的、動向	126～	2	後藤
		(2)	介護保険制度の仕組みの基礎的理解	134～		
		(3)	制度を支える財源、組織、団体の機能と役割	150～		
第2節	医療との連携とリハビリテーション	(1)	医行為と介護	156～	3.5	住友
		(2)	訪問看護	160～		
		(3)	施設における介護と看護の役割・連携	163～		
		(4)	リハビリテーション	166～		
第3節	障害福祉制度及びその他の制度	(1)	障害者福祉制度の概念	172～	3.5	前佛
		(2)	障がい者福祉制度の仕組みの基礎的理解	175～		
		(3)	個人の人権を守る制度の概要	188～		

第5章・介護におけるコミュニケーション技術

項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	介護におけるコミュニケーション	(1)	コミュニケーションの意義・目的・役割	200～201	3	西田
		(2)	コミュニケーションの技法	202～205		
		(3)	利用者・家族とのコミュニケーションの実際	206～217		
		(4)	利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際	218～		
第2節	介護におけるチームのコミュニケーション	(1)	記録における情報の共有化	230～	3	前佛
		(2)	報告・連絡・相談	238～		
		(3)	コミュニケーションを促す環境	242～		

第6章・老化の理解

項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴	(1)	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴	248～	3	前佛
		(2)	老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響			
第2節	高齢者と健康	(1)	高齢者の疾病と日常生活の留意点	276～	3	秋澤
		(2)	高齢者に多い病気と日常生活上の留意点			

第7章・認知症の理解

項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	認知症を取り巻く環境	認知症ケアの理念		308～	1	青柳
第2節	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	認知症の概念		312～	1	秋澤
第3節	認知症に伴う心と体の変化と日常生活	(1)	認知症の人の生活障害、心理行動の特徴	336～	1	青柳
		(2)	認知症の人への対応	346～		
第4節	家族への支援	家族へのレスパイトケア		352～	3	青柳

第8章・障害の理解

項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	障害の基礎的理解	(1)	障害の概念とICF	360～	1	住友
		(2)	障害者福祉の基本理念	367～		
第2節	障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識	(1)	身体障害	370～	1	住友
		(2)	知的障害	394～		
		(3)	精神障害	396～		
		(4)	発達障害	402～		
		(5)	難病	406～		
第3節	家族の心理、関り支援の理解	(1)	家族の理解と障害の受容支援	410～	1	後藤
		(2)	介護負担の軽減	412～		

アルワンスクール第2クール（科目9～10）時間割及び講師一覧

第9章(ア)心と体の仕組みと生活支援技術（基本知識の学習）

項目		内容		P	時間	講師/添削講師
第1節	介護の基本的な考え方	倫理に基づく介護		2～	2	西田
		法的根拠に基づく介護		7～		

第2節	介護に関する心の仕組みの基礎的理解	学習と記憶に関する基礎知識	10~21	4	西田
		感情と意欲に関する基礎知識			
		自己概念と生きがい			
		老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因			
第3節	介護に関する体の仕組みの基礎知識	生命の維持・恒常の仕組み	22~55	4	西田
		人体の各部の名称と動きに関する基礎知識			
		骨・関節・筋に関する基礎知識と、ボディメカニクスの活用			
		中枢神経と体性神経に関する基礎知識			
		自立神経と内部器官に関する基礎知識			

第9章 (イ) 心と体の仕組みと生活支援技術 (生活支援技術の講義・演習)

項目		内容	P	時間	講師/添削講師
第1節	生活と家事	生活と家事の理解・家事援助に関する基礎的知識と生活支援	56~81	5	後藤
第2節	快適な居住空間整備と介護	快適な居住環境に関する基礎知識・高齢者障害者特有の環境整備と福祉用具の活用	82~105	2	西田
第3節	整容に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	(1) 整容に関する基礎知識	106~123	6	後藤
		(2) 整容の支援技術			
第4節	移動移乗に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	(1) 移動移乗に関する基礎知識	124~167	6	岡田
		(2) 移動移乗に関する福祉用具とその活用方法			
		(3) 利用者介護者にとって負担の少ない移動移乗			
		(4) 移動移乗を阻害する要因の理解とその支援方			
		(5) 移動と社会参加の留意点と支援			
第5節	食事に関連した心と体の仕組みと自立に向けた支援	(1) 食事に関する基礎知識	168~199	6	秋澤
		(2) 食事環境の整備と食事に関する用具の活用方			
		(3) 楽しい食事を阻害する要因の理解と支援方法			
		(4) 食事と社会参加の留意点			
第6節	入浴清潔保持に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	(1) 入浴・清潔保持に関連する基礎知識	200~229	6	住友
		(2) 入浴清潔保持に関連する用具の活用方法			
		(3) 楽しい入浴を阻害する要因の理解と支援方法			
第7節	排泄に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	(1) 排泄に関する基礎知識	230~255	6	西田
		(2) 排泄環境の整備と関連する用具の活用方法			
		(3) 爽快な排泄を阻害する要因の理解と支援方法			
第8節	睡眠に関連した心と体の仕組みと自立に向けた介護	(1) 睡眠に関する基礎知識	256~273	6	住友
		(2) 睡眠環境の整備と関連する用具の活用方法			
		(3) 快適な睡眠を阻害する要因の理解と支援方法			
第9節	死にゆく人に関した心と体の仕組みと終末期介護	(1) 終末期に関する基礎知識	274~287	6	住友
		(2) 生から死の過程			
		(3) 「死」に向き合う心の理解			
		(4) 苦痛の少ない死への支援			
第1節	生活と家事	訪問介護実習		6	後藤

第9章（ウ）心と体の仕組みと生活支援技術（生活支援技術演習）

項目		内容		P	時間	担当講師
第1節	介護過程の基礎的理解	(1)	介護過程の目的・意義・展開	288～295	4	後藤
		(2)	介護過程とチームアプローチ			
第2節	総合支援技術演習	(1)	演習を行うにあたって	296～321	6	秋澤
		(2)	食べたくないと訴える施設入所者の援助			
		(3)	できるだけ外に出かけたいと思っている利用者の援助			
		(4)	トイレでの排泄にこだわりを持つ利用者の援助			

第10章振り返り

項目		内容		P	時間	担当講師
第1節	研修を振り返る	研修を通じて学んだこと		322～	2	秋澤
第2節	就業への備えと継続的な研修	継続的に学ぶべきこと			2	秋澤
		終業後の継続的な研修の実例				